

2014年度前期「イノベーションフォーラム21」

今期テーマ：日本の新成長戦略、今後日本の技術開発と‘ものづくり’経営を考える

と き・講 師

ご 依 頼 テ ー マ ・ 概 要

1

2014年
06/10
(火)



吉田浩二氏

復旦大学(上海)客員研究員
三井化学(株)元常務執行役員
中国総代表

『中国におけるものづくり経営のあり方』

－ 日中関係改善が見えない中で －

同社は大手化学企業に数少ない中国事業での成功企業と評される一社。氏は三井東圧入社後、UCLA留学、三井東圧アメリカ社長、三井東圧国際部長、三井化学取締役国際部長、同アメリカ社長を経て、2004年 三井化学常務執行役員 中国総代表。2007年、復旦大学(上海)客員研究員。2009年三井化学役員退任。2010-2013フェローテック取締役(中副当)。中国における事業経営とマネジメントの血の滲む経験を背景に中国事業経営の今後を伺う。



合弁会社設立調印式 2005. 5. 15
前列右から2人目が吉田氏

2

07/31
(木)



木下直之氏

東麗繊維研究所有限公司(TFRC)前董事長
兼総経理
東レ(株)生産本部 生産総務室長

『東レの繊維事業のグローバル展開と中国における‘ものづくり経営’』

東レは中国における成功企業の一社と評される企業。東レの繊維事業は早くからアジア・アフリカなどグローバルな経営を推進し、'90年代、江蘇省に本格進出して原糸-テキスタイル-貫生産基地を構築。'02年に繊維研究開発拠点を設立、併せてサプライチェーン改革を行ってテキスタイルビジネスを拡大。今回は、6年に及ぶ氏の中国の研究・開発会社、生産会社での経験を踏まえ、中国市場を見据えた開発から生産まで、一貫した事業展開のご経験を伺う。



東レ合成(南通)有限公司

3

08/06
(水)



青山真二氏

本田技研工業(株)
取締役 執行役員 二輪事業本部長

『インドで躍進するホンダ二輪の今日に至る歩み、躍進の背景』

インドにおける2012年～2013年の二輪車市場の成長はほぼ横ばいだったが、ホンダは販売台数で27%の成長を遂げ、市場シェアの22%を獲得。今年1月、ホンダはインドに第三工場を建設し、60万台の能力拡大を計ったが、今年2月に第四工場の建設を決定。これによって、ホンダのインドでの生産能力は2016年には580万台になる。ホンダがインドで二輪車の生産、販売を行ったのは1984年。今回はこのインドでのホンダの事業努力を伺う。



4

08/19
(火)



竹田正俊氏

クロスエフェクト(株)
代表取締役

今後の日本の‘ものづくり’の可能性と方向を示唆する

『光造形技術による精密心臓シミュレータの開発』

高速光造形技術とハイブリッド真空注型技術をコアとする高開発型ベンチャー企業。光造形への熱い志の下、この度、患者個体ごとのCTスキャンデータを用いた、画期的「心臓シミュレータ」の開発に成功した。術前の緻密な検討や若手医師の教育訓練用として用いられる。医療分野は人に役立つという志と日本の得意とする高い技術が両立する分野。医療分野ほど、日本のモノづくりにマッチしたニッチ分野はそうはない。日本のモノづくりの発展に繋がる例。



シミュレーション用
超精密心臓モデル

5

09/04
(木)



岡田佳巳氏

千代田化工建設(株)
プロジェクト技術開発本部 技師長

『水素大規模貯蔵輸送技術・システムの開発、水素サプライチェーンの実現に向けて』

同社は、究極のクリーンエネルギー・水素を常温常圧、液体の状態で大量貯蔵・輸送する技術・システムの開発に成功した。これを実現させたのが、技師長岡田佳巳氏を中心としたR&Dチーム。10年かけて開発に成功した脱水素触媒が、「ケミカルハイドロイド法」による一大水素サプライチェーンの実現を可能性にした。同社は今、水素供給事業を通じて低炭素・水素社会インフラづくり、今後の地球規模のエネルギー・環境問題に取り組んでいる。



見学先：究極のクリーンエネルギーを供給する水素プラント(神奈川県横浜市)

6

10/01
(水)



竹内博之氏

パナソニックプロダクションエンジニアリング(株)
プロダクションテクノロジーセンター
標準機事業グループ 主幹技師

『超高精度三次元測定機UA3Pの開発・商品化の軌跡と今後の展望』

パナソニックの超高精度三次元測定機(UA3P)の開発は、1980年初頭、光ディスクで求められた非球面レンズを実現するに当り、世界にその計測評価出来る測定機がなかったことに端を発し、今日では、光ディスク、一眼レフカメラ、スマホ、露光装置など、非球面及び自由曲面のレンズ開発に必要な不可欠となっている。この開発にあった並々ならぬブレークスルーへの道程をご発表願ひ、今後への極めて大きな教訓と示唆とさせていただきます。



3次元測定機 UA3P

毎回の基本スケジュール 13:30～14:30 講演 前半 15:00～16:00 講演 後半
14:30～15:00 コーヒーブレイク 16:00～16:50 Q & A

会場 森戸記念館
(東京・神楽坂)

新経営研究会
<http://www.shinkeiken.com>